

「おきたま食の応援団」 設立趣意書

～わたしたちは置賜産農産物を応援します～

かつて、英国の作家イザベラ・バードは、この置賜地域を自立して栄える豊沃な大地であるとし「東洋の桃源郷」と表現しました。

わたしたちが暮らす置賜地域には、地域の歴史や伝統、先人の努力により培われてきた豊かな農産物や、これらに育まれてきたすばらしい食文化があります。

こうした地域の農産物を愛し、その文化を知り、次世代に伝えていくことは、置賜に住むわたしたちにこそできることです。

わたしたちは、ここに、「食の桃源郷 置賜」を力強く掲げ、地域をあげて置賜の農と食を応援し、おいしい農産物を沢山食べ、農や食を学び、そのすばらしさを地域内外に、そして次の世代に伝えていくために、「おきたま食の応援団」を設立し、置賜産農産物を応援していきます。

平成23年7月15日